



◎まちづくりの発足

瀬崎地区は平成 12 年度に、「草加市都市計画マスタープラン推進事業モデル地区」及び「草加市パートナーシップまちづくり事業モデル地区」の指定を受け、心の豊かさを念頭に地域の都市基盤整備の向上を求めて、誰もが住みよいまちづくりを目指して、住民と行政の協働作業による新しいシステムの「まちづくり」に取り組みました。平成 12 年度は「瀬崎まちづくり研究会」として地域の調査研究並びに現状把握を行い、研究会の成果を基にした瀬崎地区の将来像を模索する「瀬崎まちづくり市民会議」を平成 13 年 7 月に発足させ、現在、具体的なまちづくり計画の実現に取り組んでいます。

◎瀬崎地区の活動

草加市立瀬崎コミュニティセンターの指定管理

- 1 瀬崎地区のまちづくりの拠点として、まちづくり活動の推進。
- 2 施設を活用して多機能な地域コミュニティの醸成。
- 3 市民と行政のパートナーシップ事業の推進。

（平成 18 年 4 月より瀬崎まちづくり市民会議が指定管理者）



ふれあい通り親水緑道

みんなでまちづくり会議に提案。平成 19 年度に遊歩道化し、親水化は、以後 5 年を目処に、地域の皆さんと整備の役割、しつらえや方法などを話し合いながら決めていきます。

蒲原公園再生プラン事業

みんなでまちづくり会議に提案。軽スポーツを身近に楽しめる多目的広場の公園に第 3 期に分けて整備。平成 18 年 9 月～12 月中旬に第 1 期工事予定（平成 20 年秋に完成予定）。

せざき防犯パトロール隊

青色灯のパトロールカーにより、昼夜、瀬崎地区の通学路などをくまなく巡回しています。

ごみ減量プロジェクト

雑紙（ぞつがみ）のリサイクルとごみ減量の啓蒙啓発の活動を行っています。